

平成30年度 試験研究実施計画一覧表

| 試験研究課題名 | 研究期間 | 担当 | 試験研究課題名 | 研究期間 | 担当 |
|---|--------------------|----------------------------|--|-------------------|---------|
| I 構造改革を加速し、儲かる農林水産業を実現するための研究開発 | | | II 研究を支える基礎調査と優良種苗管理 | | |
| ① 構造改革の更なる加速のための技術開発 (肉用牛・酪農の生産性向上と粗飼料基盤確立のための技術開発) | | | (優秀種雄牛の造成) | | |
| (1) 黒毛和種における短期肥育技術の確立 | H29～H30 | 肉用牛繁殖・酪農 | (1) 種雄牛検定 | | |
| (2) 和牛肥育期間の大幅な短縮技術の開発 | H28～H32 (先導ﾌﾟﾛ) | 肉用牛繁殖・酪農 | (12) ｱ. 直接法 | 長期 | 肉用牛改良肥育 |
| (3) 周年親子放牧に適した牧草種の選定及び冬季飼料資源の開発 | H28～H32 (AIﾌﾟﾛ) | 飼料・環境 | (13) ｲ. 現場後代法 | 長期 | 肉用牛改良肥育 |
| (4) コントラクターを軸とした籾米サイレージの広域流通体制の構築と利用技術の開発 | H28～H30 | 飼料・環境 | (14) (2) 大分県種雄牛の産肉性に関する遺伝子領域解析及び効果検証 | H22～長期 | 肉用牛改良肥育 |
| (ICTを活用したワークライフバランスを実現する技術の開発) | | | | | |
| 新 (5) 乳用牛における分娩間隔の短縮に向けた「発情検知システム」の開発 | H30～H32 | 肉用牛繁殖・酪農 | | | |
| ② ブランド化のための技術開発 (良食味、機能成分を含む牛肉生産技術の検討) | | | (牧草、飼料作物の優良品種・系統の選定) | | |
| (6) 食肉脂質測定装置を用いた豚肉脂質測定システムの開発と豚肉脂肪中のオレイン酸含有率向上技術の確立 | H28～H30 | 豚・鶏 | (15) (3) 牧草類・飼料作物の奨励品種選定試験 | 長期 | 飼料・環境 |
| | | | ｱ. とうもろこし | S55～長期 | |
| ③ マーケット起点の商品(もの)づくり加速するための技術開発 (「おおいた冠地鶏」等鶏の改良及び飼養管理技術) | | | ｲ. イタリアンライグラス | S55～長期 | |
| 新 (7) 商品性の高い「おおいた冠地どり」を支える増体向上技術の開発 | H30～H32 | 豚・鶏 | ｳ. ソルガム | 長期 | |
| | | | エ. 暖地での周年グラス体系向きソルガムおよびイタリアンライグラスの耐病性品種の育成 | H26～H30 (農食事業) | |
| ④ 力強い担い手を育成するための技術開発 (牛の受胎率向上技術の開発) | | | (高品質豚生産のための種豚改良、L, W, Dの系統維持・増殖) | | |
| (8) 液状精液を活用した牛の受胎率向上技術の開発 一牛の液状精液用精液希釈液の開発一 | H28～H30 | 種雄牛 | (16) (4) 原種豚の改良維持及び増殖 | 長期 | 豚・鶏 |
| (乳用牛の後継牛生産技術の開発) | | | ｱ. ランドレース種の系統維持、増殖 | H19～長期 | |
| (9) 乳用種育成牛由来の雌受精卵による効率的後継牛確保対策 | H28～H30 | 肉用牛繁殖・酪農 | ｲ. 大ヨークシャー種の改良増殖 | H19～長期 | |
| | | | ｳ. デュロック種の能力維持 | H21～長期 | |
| 新 (10) 生産者の所得向上を目指した雌雄産み分け技術の確立 | H30～H32 | ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ (肉用牛繁殖・酪農、豚・鶏) | (原種禽の系統維持及び増殖) | | |
| | | | (17) (5) 原種禽の系統維持及び増殖 | H元～長期 | 豚・鶏 |
| ⑤ 地域資源の活用と環境対策のための開発技術 (未利用資源の牛への飼料化技術の確立) | | | ｱ. 「豊のしゃも」原種鶏 | | |
| 新 (11) 未利用「麦焼酎粕ケーキ」混合物の飼料化技術の開発 | H30～H32 | 飼料・環境 | ｲ. 「おおいた冠地どり」原種鶏 | | |
| | | | ｳ. 「おおいた烏骨鶏」原種鶏 | | |